

大河ドラマで話題沸騰中

西郷さんってどんな人？

1827(文政10)年12月7日鹿児島生、1877(明治10)年9月24日西南戦争で死去。維新三傑の1人で、江戸城無血開城、廃藩置県をはじめとした新政府の改革など、西郷さんが残した偉業はあまりにも有名です。



西郷 隆盛 歴史年表

西暦	和暦	年齢	出来事
1827	文政10	1	鹿児島城下、下加治屋町で誕生。
1836	天保6	10	篤姫誕生。
1844	天保14	18	郡方書役助になる。
1851	嘉永4	25	島津斉彬藩主就任。
1852	嘉永5	26	父母相次いで死去。この頃、スガと結婚。
1854	安政元	28	斉彬の参勤に従い江戸へ。徒目付・庭方に昇進。
1856	安政3	30	篤姫入興、婚礼支度役を担う。斉彬に認められ、諸藩との連絡に従事。
1858	安政5	32	斉彬死去。月照とともに鹿児島湾に身を投げる。 菊池源吾と変名し、奄美大島へ潜居のため山川を出航(肥後藤兵衛宅に投宿)。
1859	安政6	33	愛加那と結婚。
1861	文久元	35	長男 菊次郎誕生。
1862	文久2	36	召還命令により奄美大島を立つ。 指宿の二月田温泉に滞在。 生麦事件。 久光の命に背き、山川より沖永良部島へ流刑(野口善左衛門宅に投宿)。
1863	文久3	37	薩英戦争。
1864	元治元	38	赦免され藩に戻る。山川港に滞在。
1865	慶応元	39	イトと結婚。
1866	慶応2	40	薩長同盟締結。慶喜将軍就任。
1867	慶応3	41	大政奉還。
1868	明治元	42	戊辰戦争。江戸城無血開城。弟 吉二郎の死を受け断髪。
1871	明治4	45	参議となる。廃藩置県を実施。
1873	明治6	47	征韓論争後、辞表提出し帰郷。
1874	明治7	48	鰻温泉に滞在。江藤新平が訪ねる。私学校創設。
1877	明治10	51	西南戦争。城山で死去。

西郷さんと指宿

西郷さんは、その人生の中で指宿にも数回訪れています。2度の遠島の際、山川に滞在している他、温泉好きとして知られる西郷さんは、二月田温泉や鰻温泉を訪れています。



鰻温泉での西郷さん

西郷さんは、明治7年2月15日、従者2人と犬13匹を連れて鰻温泉を訪れ、福村市左衛門宅へ1ヶ月ほど滞在しています。鰻滞在中の生活は、朝7時頃起床、朝食後雨天以外は4〜5匹の犬を連れて開聞岳方面へ遊獵に出かけました。入浴後少しの焼酎で晩酌し、11時頃に就寝。狩獵に出かけない時は鰻池まで散歩をしたり近所の子供達と遊んだりし、雨天時は読書瞑想や漢詩を作って過ごしたそうです。また鰻温泉滞在中には、江藤新平も西郷さんを訪ねました。人里離れ、湯治、狩獵に適し、ゆったりと時間の流れる鰻温泉は、西郷さんにとって桃源郷のような場所であったでしょう。

西郷さんが愛したひなの里

鰻地区の 魅力をご紹介します！



鰻池の誕生

鰻池は約5700年前にマグマ水蒸気爆発で形成された火口湖。池の周囲には高温の水蒸気が噴出する場所があり、大地の息吹を感じられます。鰻という独特の地名は、その昔、鰻池の水で水田を作ろうと池を切り開く工事を始めたところ、池の底から大きなうなぎが姿を現し、水が流れ出るのをふさいだという伝承から付けられたと言われています。



鰻の温泉

鰻温泉の泉質は、指宿市内では唯一の単純硫黄泉。皮膚病によく効くと言われており、昔から多くの湯治客が訪れていました。



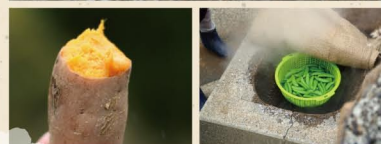
ウナツメイ(鰻参り)

鰻地区には、火山性の噴気孔が多くあり、通称「地獄」と言われています。1・5・9月の16日は、地獄の釜の蓋が開く日で、鰻の地藏堂まつりウナツメイが行われ、この一年間に亡くなった人に会うことができるとされており、家族や親戚など多くの人がお参りします。特に1月15・16日には多くの人が参詣に訪れます。



スメ(栗目)

鰻地区の家庭の多くに、天然の蒸気を利用したカマド「スメ」があります。「スメ」とは、鹿児島弁で煙が「すもる(こもる)」という言葉がなまり「スメ」と呼ばれるようになったと言われています。鰻地区では、日常スメを利用して蒸し料理などを行っています。いぶすき西郷どんガイドを利用すると、このスメ料理体験を行うことができます。また、鰻温泉地区内各所で温泉玉子の販売を行っています。



お問い合わせ・いぶすき西郷どんガイドのご予約

【公益社団法人 指宿市観光協会】

〒891-0405

鹿児島県指宿市湊二丁目5-33

http://www.ibusuki.or.jp/

TEL 0993-22-3257

FAX 0993-22-3884